平成25年度

(第2回)

能美市都市計画審議会

議 案 書

日 時 平成25年11月15日(金)

午前10時00分

場 所 能美市役所本庁舎 1階 大会議室

次 第

- 1. 開 会
- 2. 市長挨拶
- 3. 審議事案

議案第1号 能美都市計画道路の変更について(県決定)

議案第2号 能美都市計画道路の変更について(市決定)

議案第3号 能美都市計画土地区画整理事業の変更について(市決定)

4. 閉 会

能美市都市計画審議会委員

委員数15名以内

・学識経験を有する者(第2条第2項第1号)

委	員	能美市農業委員会会長	又	村		夫
委	員	能美市商工会会長	田	上	好	道
委	員	金沢工業大学環境・建築学部長/教授	森		俊	偉
委	員	北陸先端科学技術大学院大学教授	Ш	本	外方	支男

・市議会の議員(第2条第2項第2号)

委	員	能美市議会議長	東	正	幸	
委	員	能美市議会産業経済常任委員長	居	村	清	<u> </u>

・関係行政機関の職員(第2条第2項第3号)

委	員	石川県南加賀土木総合事務所長	松	本	英	好
委	員	石川県南加賀農林総合事務所長	朝	田	泰	司
委	員	石川県南加賀保健福祉センター所長	沼	田	直	子

·市 民 (第2条第2項第4号)

委	員	能美市町会連合会会長	畑	中	晃	昭
委	員	たけもと農場	竹	本	敏	晴
委	員	能美市婦人団体協議会会長	中	Ш	美	子
委	員	佐野郵便局長	Щ	野	優	子
委	員	能美市教育委員会委員	畑	中	美千	代

審 議 事 案

議案番号	議	案
議案第1号	 能美都市計画道路の変更について 	(県決定)
議案第2号	能美都市計画道路の変更について	(市決定)
議案第3号	能美都市計画土地区画整理事業の	変更について(市決定)

能美都市計画道路の変更(石川県決定)

都市計画道路中3・3・1号松任小松線を3・1・1号松任小松線に、3・3・2号寺井加賀線を3・1・2号寺井加賀線に、3・4・3号国道線を3・5・3号国道線に、3・3・4号高坂城南線を3・4・4号高坂城南線に、3・4・9号根上国道線を3・4・8号根上国道線に、3・5・10号大成末寺線を3・5・9号大成末寺線に、3・4・37号寺井吉光線を3・4・18号寺井吉光線に、3・5・38号高堂泉台線を3・5・19号高堂泉台線に、3・4・2号出口湯屋線を3・4・26号出口湯屋線に、3・4・10号金沢小松線を3・4・31号金沢小松線に名称を改め、次のように変更する。都市計画道路中3・4・5号根上小松線ほか2路線を次のように変更する。

	名	称		位置		区域		構	造		
種別	番号	路線名	起点	終点	主 な 経過地	延長	構造形式	車線の数	幅員	地区け等とおり、大田のお道では、大田のお道をのお道をの構造	備考
	3 · 1 · 1	松 任小松線	能美市 粟生町 井	能美市 大長野 町チ	能美市 西任田町 五間堂町 小長野町	約 3,180m	嵩上式	4 車線	50m		
	3 · 1 · 2	寺 井加賀線	能美市 大長野 町チ	能美市 小杉町 南		約 1,110m	嵩上式	4 車線	50m		
	3 • 5 • 3	国道線	能美市 粟生町 へ	能美市 大長野 町リ	能美市 三道山町 末寺町 寺井町 小長野町	約 4,440m	地表式	2 車線	14m	幹線街路 寺井加賀線と 立体交差 幹線街路との 平面交差 4 箇所	
幹				4 車線		約 740m					
幹線街路	車線の数	女の内訳		2 車線		約 3,700m					
	3 • 4 • 4	高坂 城南線	能美市 高坂町 ニ	能美市 根上町 乙		約 550m	地表式	2 車線	16m	幹線街路との 平面交差 1箇所	
	3 · 4 · 5	根上小松線	能美市 吉原町	能美市 下ノ江町 イ	能美市 福島町 大成町 浜開発町	約 4,060m	地表式	2 車線	16m	JR 北陸本線と 立体交差 幹線街路との 平面交差 6 箇所	
	3 • 4 • 6	木曽街道線	能美市 吉原釜 屋町ハ	能美市 山口町 ト	能美市 大浜町 中町 浜町 道林町	約 5,840m	地表式	2 車線	16m	北陸自動車道 と立体交差 幹線街路との 平面交差 5箇所	

	名称			位 置		区域構造					
種別	番号	路線名	起点	終点	主 な 経過地	延長	構造形式	車線の数	幅 員	地表 間 ると 間 ると が 選 の お 道 空 を の 構造	備考
	3 · 4 · 7	小松イ ンター 八里線	能美市 小杉町 ホ	能美市 佐野町 中	能美市 牛島町	約 1,820m	地表式	4 車線	20m	幹線街路 寺井加賀線と 立体交差 幹線街路との 平面交差 1 箇所	
	3 · 4 · 8	根上 国道線	能美市 吉原釜 屋町カ	能美市 栗生町 ト	能美市 福島町 吉原町 赤井町	約 4,350m	地表式	4 車線	20m	JR 北陸本線と 立体交差 幹線街路 松任小松線と 立体交差 幹線街路との 平面交差 5 箇所	
古公	3 • 5 • 9	大成 末寺線	能美市 大成町 チ	能美市 末寺町 ニ	能美市 福岡町町 五間単町 寺井山町 三道山町	約 4,500m	地表式	2 車線	12m	幹線街路 松任小松線と 立体交差 幹線街路との 平面交差 5 箇所	
幹線街路	構造形式	この内訳	なお、「	能美市大成	町地内に約	8, 100 m² Ø	駅前広場	を設ける。			
路	3 · 4 · 18	寺井 吉光線	能美市 寺井町	能美市 吉光町 ホ		約 1,460m	地表式	2 車線	16m	幹線街路との 平面交差 3箇所	
	3 · 5 · 19	高堂 泉台線	能美市 寺井町 ソ	能美市 泉台町 東	能美市 末信町 石子町 湯谷町	約 4,050m	地表式	2 車線	12m	幹線街路との 平面交差 7箇所	
	3 · 4 · 26	出口 湯屋線	能美市 出口町	能美市 湯屋町 カ	能 美田 重 重 重 町 三 ツ ロ 町 町 町 町 町 町 町 町 町 町 町 町 町 町 町 町 町 町	約 1,660m	地表式	2 車線	16m	幹線街路との 平面交差 3箇所	
	3 · 4 · 31	金沢小松線	能美市 湯屋町 カ	小松市 上八里町 甲	能美市 辰口町 徳山町 和気町	約 2,920m	地表式	4 車線	21.15m	幹線街路との 平面交差 3箇所	

「区域及び構造は計画図表示のとおり」

理 由

旧根上町、旧寺井町、旧辰口町が合併し、能美市となったことから、従前指定していた小松 能美都市計画区域の一部(旧根上町、旧寺井町)及び辰口都市計画区域(旧辰口町)を一つの 都市計画区域である能美都市計画区域として統合し、一体の都市として総合的に、整備、開発 及び保全を図ることとしている。

今回、この区域再編に併せ、小松能美都市計画道路の一部及び辰口都市計画道路を能美都市計画道路とし、36 路線 L=69.37km の見直しを行うものである。

そのうち、県決定となる13路線L=39.94kmについて変更を行いたい。

具体的には、 $3\cdot 3\cdot 1$ 号松任小松線については、小松市地内を除くことで、名称を $3\cdot 3\cdot 1$ 号松任小松線から $3\cdot 1\cdot 1$ 号松任小松線に、路線延長を L=約 3, 760m から L=約 3, 180m に、代表幅員を W=23.0m から W=50.0m に、構造形式を地表式から嵩上式に変更する。併せて、車線数を 4 車線に決定する。

- 3・3・2 号寺井加賀線については、小松市地内を除くことで、名称を 3・3・2 号寺井加賀線 から 3・1・2 号寺井加賀線に、終点位置を小松市矢田野町から能美市小杉町南に、路線延長を L=約 14,970m から L=約 1,110m に、幅員を W=28.0m から能美市区間の代表幅員である W=50.0m に、構造形式を地表式から嵩上式に変更する。併せて、車線数を 4 車線に決定する。
- $3\cdot 4\cdot 3$ 号国道線については、小松市地内を除くことで、名称を $3\cdot 4\cdot 3$ 号国道線から $3\cdot 5\cdot 3$ 号国道線に、終点位置を小松市矢田野町から能美市大長野町リに、路線延長を L=約 16,500m から L=約 4,440m に、幅員を W=20.0m から能美市区間の代表幅員である W=14.0m に、車線数を 4 車線から能美市区間の代表車線数である 2 車線に変更する。
- $3\cdot 3\cdot 4$ 号高坂城南線については、小松市地内を除くことで、名称を $3\cdot 3\cdot 4$ 号高坂城南線から $3\cdot 4\cdot 4$ 号高坂城南線に、終点位置を小松市城南町から能美市根上町乙に、路線延長を L=約 4,030m から L=約 550m に、幅員を W=22.0m から能美市区間の代表幅員である W=16.0m に、車線数を 4 車線から 2 車線に変更する。
- 3・4・5 号根上小松線については、小松市地内を除くことで、終点位置を小松市幸町1丁目から能美市下ノ江町イに、路線延長をL=約8,760mからL=約4,060mに変更する。
- 3・4・6 号木曽街道線については、小松市地内を除くことで、終点位置を小松市浜佐美町リの部から能美市山口町トに、路線延長を L=約 13,040m から L=約 5,840m に変更する。併せて、車線数を 2 車線に決定する。
- 3・4・7 号小松インター八里線については、小松市地内を除くことで、起点位置を小松市長崎町丙から能美市小杉町ホに、終点位置を小松市上八里甲から能美市佐野町中に、路線延長をL=約10,540mからL=約1,820mに変更する。併せて、車線数を4車線に決定する。
- 3・5・10 号大成末寺線は3・5・9 号大成末寺線に名称を変更すると共に、JR寺井駅周辺整備事業の計画変更に併せて、駅前広場の面積をA=約4,800 ㎡からA=約8,100 ㎡に変更する。
- 3・5・38 号高堂泉台線については、小松市地内を除くことで、名称を 3・5・38 号高堂泉台 線から 3・5・19 号高堂泉台線に、起点位置を小松市高堂町ハから能美市寺井町ソに、路線延 長を L=約 4,240m から L=約 4,050m に変更する。

- 3・4・37 寺井吉光線は3・4・18 寺井吉光線に、名称を変更する。
- $3 \cdot 4 \cdot 2$ 号出口湯屋線は $3 \cdot 4 \cdot 26$ 号出口湯屋線に、名称を変更する。併せて、車線数を 2 車線に決定する。
- 3・4・9 号根上国道線は3・4・8 号根上国道線に、3・4・10 号金沢小松線は3・4・31 号金沢小松線に、名称を変更する。併せて、車線数を4車線に決定する。

能美都市計画道路の変更(能美市決定)

都市計画道路中3・5・13 号栗生佐野線を3・5・10 号栗生佐野線に、3・5・29 号山口大島線を3・5・11 号山口大島線に、3・5・30 号道林高坂線を3・5・12 号道林高坂線に、3・4・31 号浜開発線を3・4・13 号浜開発線に、3・5・32 号南中央線を3・5・14 号南中央線に、3・5・33 号加賀舞子線を3・5・15 号加賀舞子線に、3・4・16 号福島2号線に、3・5・36 号北中央線を3・5・17 号北中央線に、3・3・39 号佐野和気線を3・3・20 号佐野和気線に、3・5・40 号湯谷徳山線及び3・5・9 号徳山線を3・5・21 号泉台徳山線に、3・5・41 号湯野1号線を3・5・22 号湯野1号線に、3・5・42 号湯野2号線を3・5・23 号湯野2号線に、3・4・46号栗生清水線及び3・5・1号下清水出口線を3・5・24号栗生出口線に、3・4・55号福島1号線を3・4・25号福島1号線に、3・5・3号上清水和気線を3・5・27号上清水和気線に、3・6・5号下開発辰口線を3・6・28号下開発辰口線に、3・4・7号線が丘線を3・4・29号線が丘線に、3・5・8号金沢大学丘陵公園線を3・5・30号金沢大学丘陵公園線に、8・6・9号自由通路自歩道線を8・6・5号自由通路自歩道線を8・6・5号自由通路自歩道線に名称を改め、次のように変更する。8・5・1号湯野緑道1号線ほか3路線を次のように変更する。

	名	称		位 置		区域		構	造		
種別	番号	路線名	起点	終点	主 な 経過地	延長	構造形式	車線の数	幅員	地表式の 区間は はるの なの なの 構造	備考
	3 · 5 · 10	粟生 佐野線	能美市 栗生町 ョ	能美市 佐野町 中	能美市 吉光町 寺井町 石子町	約 3,920m	地表式	2 車線	12m	幹線街路との 平面交差 7箇所	
	3 · 5 · 11	山口 大島線	能美市 山口町 ホ	能美市 山口町 タ		約 330m	地表式	2 車線	12m	幹線街路との 平面交差 1箇所	
	3 · 5 · 12	道林 高坂線	能美市 道林町 へ	能美市 下ノ江町 イ	能美市 高坂町	約 1,080m	地表式	2 車線	12m	幹線街路との 平面交差 4箇所	
幹繪	3 · 4 · 13	浜開発 線	能美市 浜町夕	能美市 浜開発町 丙		約 1,020m	地表式	2 車線	16m	幹線街路との 平面交差 3 箇所	
幹線街路	3 · 5 · 14	南中央 線	能美市 大浜町 井	能美市 浜町ワ	能美市 中町	約 710m	地表式	2 車線	12m	幹線街路との 平面交差 3箇所	
	3 · 5 · 15	加賀 舞子線	能美市 大浜町 ム	能美市 大浜町 井		約 780m	地表式	2 車線	15m	幹線街路との 平面交差 2 箇所 北陸自動車道 との立体交差 1 箇所	
	構造形式	この内訳	なお、匍	能美市大浜 區	町及び中町均	也内に約2,	600 ㎡の馬	尺前広場を	:設ける。		
	3 · 4 · 16	福島 2 号線	能美市 福島町 ノ	能美市 福島町 ろ		約 410m	地表式	2 車線	16m	幹線街路との 平面交差 2 箇所	

	名	称	位 置			区域	域構造				
種 別	番号	路線名	起点	終点	主 な 経過地	延長	構造形式	車線の数	幅員	地表式の 区間の けるとの 等との 業の構造	備考
	3 · 5 · 17	北中央線	能美市 吉原釜 屋町東	能美市 大成町 チ	能美市 福島町	約 2,010m	地表式	2 車線	12m	幹線街路との 平面交差 4 箇所	
	3 • 3 • 20	佐野 和気線	能美市 佐野町 ホ	能美市 泉台町 南		約 1,820m	地表式	2 車線	24m	幹線街路との 平面交差 4 箇所	
	3 · 5 · 21	泉台 徳山線	能美市 泉台町 東	能美市 徳山町		約 910m	地表式	2 車線	12m	幹線街路との 平面交差 3 箇所	
	3 · 5 · 22	湯野 1 号線	能美市 湯谷町 ト	能美市 泉台町 中		約 610m	地表式	2 車線	12m	幹線街路との 平面交差 3 箇所	
	3 · 5 · 23	湯野 2 号線	能美市 佐野町 甲	能美市 泉台町 中		約 1,210m	地表式	2 車線	12m	幹線街路との 平面交差 3 箇所	
幹線街路	3 · 5 · 24	粟生 出口線	能美市 粟生町 へ	能美市 出口町 へ	能美市 新保町 下清水町 上清水町 北市町	約 3,610m	地表式	2 車線	14m	幹線街路との 平面交差 3 箇所	
岭	3 · 4 · 25	福島 1号線	能美市 福島町 ム	能美市 福島町 ほ		約 390m	地表式	2 車線	16m	幹線街路との 平面交差 2 箇所	
	3 · 5 · 27	上清水和気線	能美市 上清水町	能美市 和気町 オ	能美市 徳久 下開発町 松がが 緑山町	約 3,000m	地表式	2 車線	14m	幹線街路との 平面交差 6箇所	
	3 • 6 • 28	下開発	能美市 下開発町	能美市 辰口町	能美市 上開発町	約 1,700m	地表式	2 車線	9.5m	幹線街路との 平面交差 2 箇所	
	3 • 4 • 29	緑が丘線	能美市 緑が丘 10 丁目	能美市 緑が丘 2 丁目		約 1,390m	地表式	2 車線	16m	幹線街路との 平面交差 2 箇所	
	3 · 5 · 30	金沢大 学丘陵 公園線	能美市 徳山町 山の部 ル	能美市 辰口町	能美市 松が岡 緑が丘	約 2,780m	地表式	2 車線	12m	幹線街路との 平面交差 4 箇所	

	名	称		位置		区域		構	造		
種別	番号	路線名	起点	終点	主 な 経過地	延長	構 造 形 式	車線の数	幅員	地表 で あまま で お で ま で ま で ま で ま で ま で ま で ま で ま で	備考
	8 • 5 • 1	湯野 緑道 1 号線	能美市 佐野町 甲	能美市 泉台町 中		約 1,000m	地表式		12m	特殊街路との 平面交差 3 箇所 幹線街路との 平面交差 3 箇所	
	8 • 5 • 2	湯野 緑道 2 号線	能美市 泉台町 西	能美市 泉台町 西		約 330m	地表式		12m	特殊街路との 平面交差 1箇所 幹線街路との 平面交差 2箇所	
特殊街路	8 • 7 • 3	湯野 緑道 3 号線	能美市 泉台町 中	能美市 泉台町 中		約 160m	地表式		6m	特殊街路との 平面交差 1 箇所 幹線街路との 平面交差 1 箇所	
	8 • 7 • 4	湯野 緑道 4 号線	能美市 湯谷町 乙	能美市 泉台町 中		約 180m	地表式		6m	特殊街路との 平面交差 1 箇所 幹線街路との 平面交差 1 箇所	
	8 • 6 • 5	自由通路自歩道線	能美市 大成町 チ	能美市 大浜町 井		約 80m	嵩上式	_	6.5m	JR 北陸線と 立体交差 1 箇所	自転車 歩行者 専用道 路

「区域及び構造は計画図表示のとおり」

理 由

旧根上町、旧寺井町、旧辰口町が合併し、能美市となったことから、従前指定していた小松能美都市計画区域の一部(旧根上町、旧寺井町)及び辰口都市計画区域(旧辰口町)を一つの都市計画区域である能美都市計画区域として統合し、一体の都市として総合的に、整備、開発及び保全を図ることとしている。

今回、この区域再編に併せ、小松能美都市計画道路の一部及び辰口都市計画道路を能美都市計画道路とし、36 路線 L=69.37km の見直しを行うものである。

そのうち、市決定となる 23 路線 L=29.43km について変更を行いたい。

具体的には、3・5・29 号山口大島線については、小松市地内を除くことで、名称を 3・5・29 号山口大島線から 3・5・11 号山口大島線に、終点位置を小松市大島町子から能美市山口町 夕に、路線延長を L=約 670m から L=約 330m に変更する。併せて、車線数を 2 車線に決定する。

- 3・5・32 号南中央線は 3・5・14 号南中央線に名称を変更すると共に、未整備区間 L=940m については沿道に支障となる建築物が多く、また、地権者からの整備反対の意向も受けており、将来的に幅員 1 2 mでの整備は困難と判断し廃止とすることから、終点位置を能美市道林町寅から能美市浜町ワに、路線延長を L=約 1,650m から L=約 710m に変更する。
- 3・5・33 号加賀舞子線は3・5・15 号加賀舞子線に名称を変更すると共に、JR寺井駅周辺整備事業の計画変更に併せて、駅前広場の面積をA=約2,500 ㎡からA=約2,600 ㎡に変更する。
- 3・5・30 号道林高坂線は3・5・12 号道林高坂線に、3・4・31 号浜開発線は3・4・13 号浜開発線に、3・4・35 号福島2号線は3・4・16 号福島2号線に、3・5・36 号北中央線は3・5・17 号北中央線に、3・5・41 号湯野1 号線は3・5・22 号湯野1 号線に、3・4・55 号福島1 号線は3・4・25 号福島1 号線に、3・5・27 号上清水和気線に、3・6・5 号下開発辰口線は3・6・28 号下開発辰口線に、3・4・7 号緑が丘線は3・4・29 号緑が丘線に、8・6・9 号自由通路自歩道線は8・6・5 号自由通路自歩道線に、名称を変更する。
- 3・5・13 号栗生佐野線は 3・5・10 号栗生佐野線に、3・5・42 号湯野 2 号線は 3・5・23 号 湯野 2 号線、3・3・39 号佐野和気線は 3・3・20 号佐野和気線に、3・5・8 号金沢大学丘陵公園 線は 3・5・30 号金沢大学丘陵公園線に、名称を変更する。併せて、車線数を 2 車線に決定す る。
- 3・4・46 号栗生清水線と 3・5・1 号下清水出口線は統合し、3・5・24 号栗生出口線とし、起点位置を能美市栗生町へ、終点位置を能美市出口町へ、路線延長を L=約 3,610m、代表幅員を W=14m とする。併せて、車線数を 2 車線に決定する。
- 3・5・40 号湯谷徳山線と3・5・9 号徳山線は統合し、3・5・21 号泉台徳山線とし、起点位置を能美市泉台町東、終点位置を能美市徳山町、路線延長をL=約910m、幅員をW=12mとする。併せて、車線数を2車線に決定する。

能美都市計画道路の変更

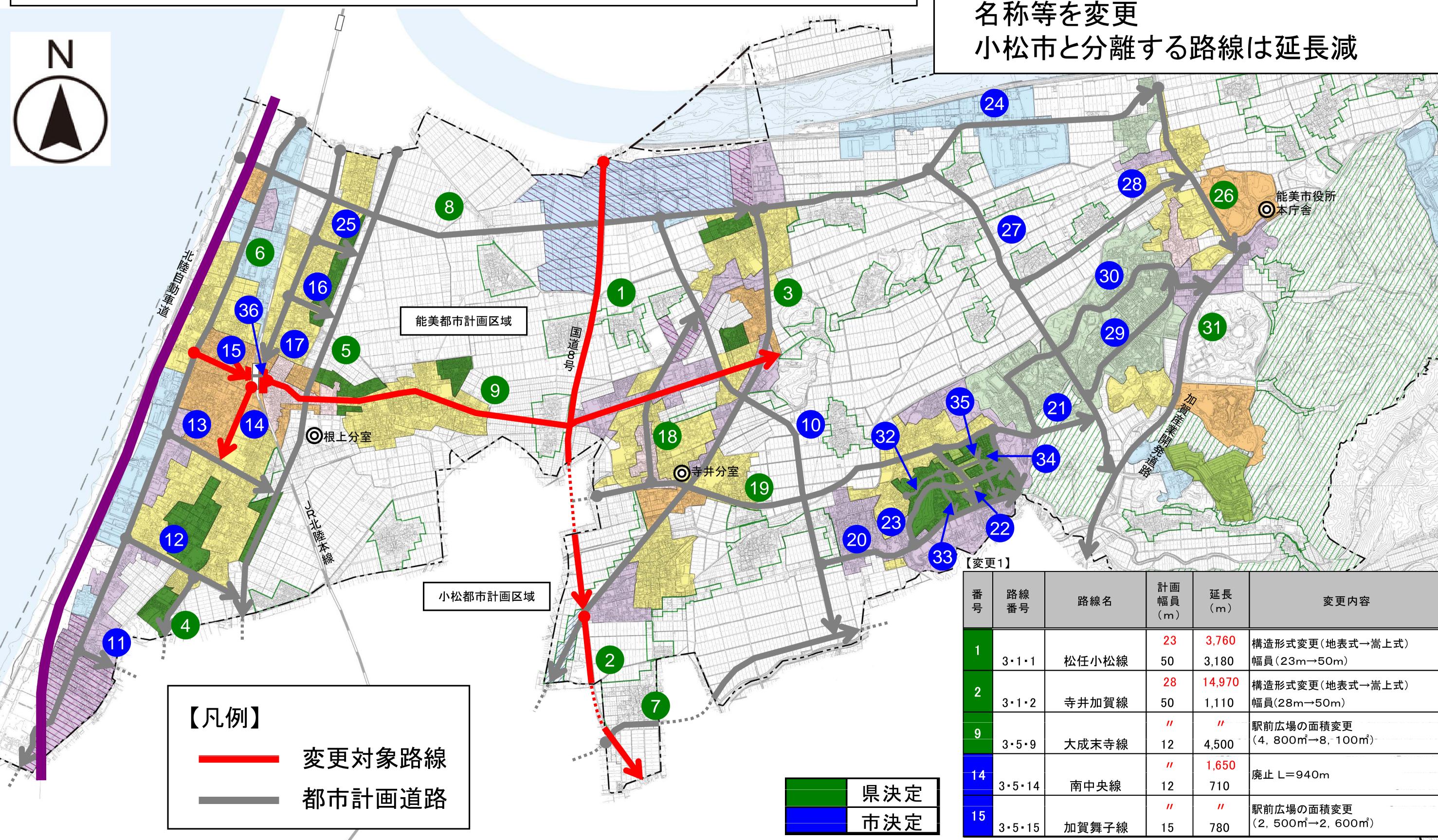
【変更1】※区域の変更を伴うもの

- ・3・1・1号 松任小松線、3・1・2号 寺井加賀線の構造形式及び幅員を変更
- ・3・5・9号 大成末寺線、3・5・15号 加賀舞子線の駅前広場を変更
- •3•5•14号 南中央線の延長を変更



※区域の変更を伴わないもの

・都市計画区域の再編に併せて、 3・5・3号 国道線ほか30路線について 名称等を変更



都市計画区域の統合に伴う都市計画道路の名称等の変更について

【変更前】

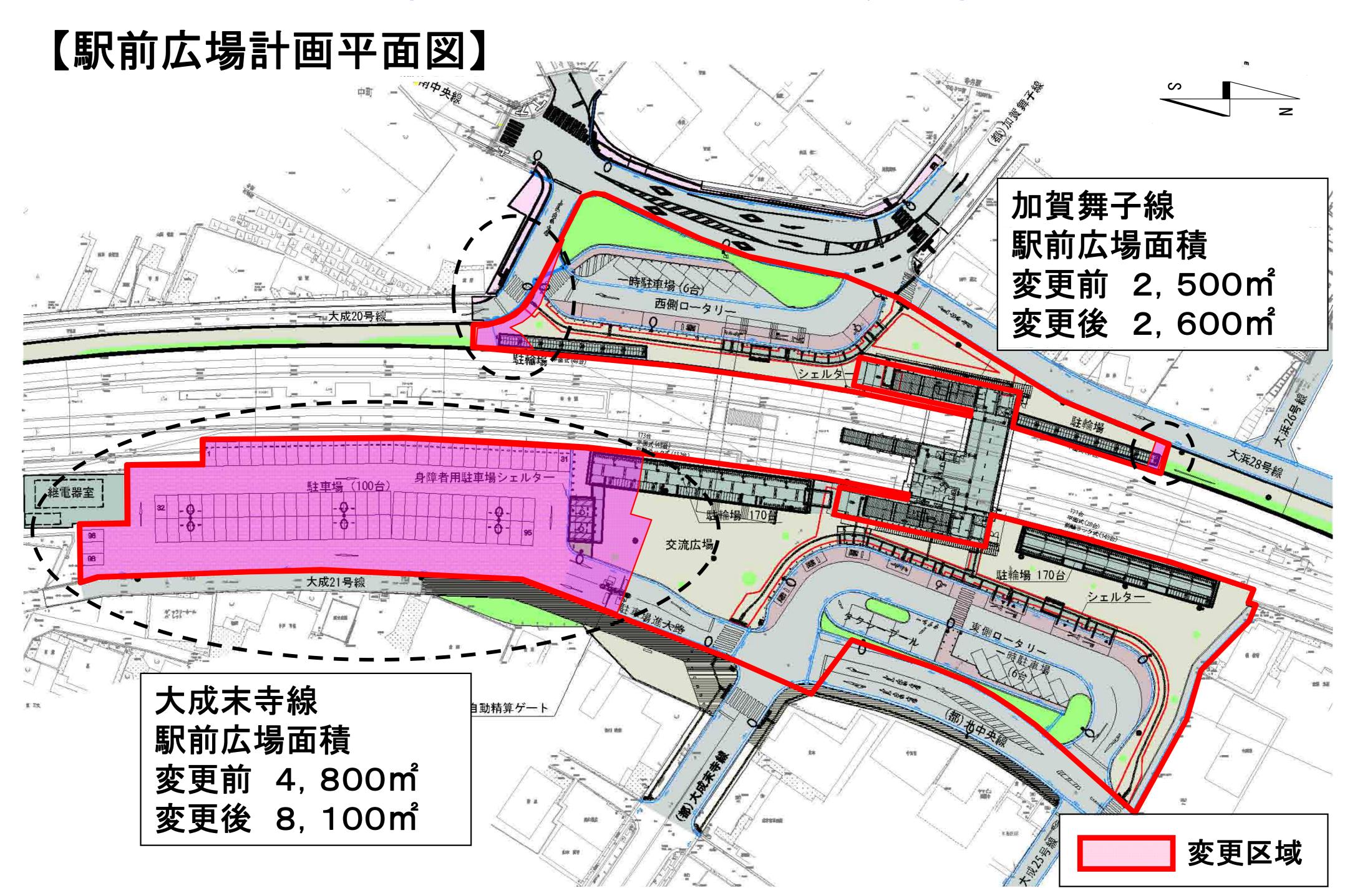
番号 番号 番号 延長 路線名 起点 終点 車線数 区域名 -2 -3 (m) 3 1 松任小松線 粟生井 大長野チ 小松能美 3 23 3,760 3 2 寺井加賀線 寺井町大長野チ 小松市矢田野町 | 松能美 28 14.970 小松能美 3 4 3 国道線 能美市粟生町へ 小松市矢田野町 4 20 16,500 3 小松能美 4 高坂城南線 能美市高坂町二 小松市城南町 22 4,030 小松能美 4 5 根上小松線 2 能美市吉原町 小松市幸町1丁目 16 8,760 小松能美 4 6 木曽街道線 根上町吉原釜屋ハの部 小松市浜佐美町リの部 16 13,040 7 小松インター八里線 小松市長崎町丙 小松市上八里甲 小松能美 4 20 10,540 4 9 根上国道線 小松能美 3 根上町吉原釜屋カー寺井町栗生ト 20 4,350 小松能美 5 10 大成末寺線 能美市大成町チ 2 12~15 4,500 能美市末寺町二 3 5 小松能美 13 粟生佐野線 寺井町粟生 寺井町佐野 12 3,920 小松能美 5 29 山口大島線 根上町山口釜屋木 小松市大島町子 3 12 670 5 小松能美 30 道林高坂線 能美市道林町へ 能美市下ノ江町イ 12 1,080 小松能美 4 31 浜開発線 能美市浜町タ 能美市浜開発町丙 2 16 1,020 5 2 小松能美 3 32 南中央線 能美市大浜町井 能美市道林町寅 12 1,650 小松能美 5 33 加賀舞子線 能美市大浜町ム 能美市大浜町井 2 15 780 3 2 小松能美 4 35 福島2号線 能美市福島町ノ 能美市福島町ろ 410 5 2 12 2.010 小松能美 3 36 北中央線 能美市吉原釜屋町東 能美市大成町チ 4 37 寺井吉光線 2 小松能美 3 能美市寺井町レ 能美市吉光町ホ 16 1,460 5 38 高堂泉台線 2 4.240 N松能美 3 小松市高堂町ハ 能美市泉台町東 12 3 小松能美 39 佐野和気線 24 1,820 寺井町字佐野ホの部寺井町字佐野丑の部 小松能美 5 40 湯谷徳山線 寺井町字湯谷子の部寺井町字湯谷ラの部 12 380 5 小松能美 41 湯野1号線 2 3 能美市湯谷町ト 能美市泉台町中 12 610 5 小松能美 42 湯野2号線 寺井町字佐野甲の部 寺井町字湯谷ラの部 12 1.210 小松能美 4 46 粟生清水線 寺井町粟生 寺井町新保 16 830 小松能美 4 55 福島1号線 能美市福島町ム 能美市福島町ほ 2 16 390 3 小松能美 5 1 湯野緑道1号線 寺井町字佐野ラの部寺井町字佐野丑の部 12 1,000 5 小松能美 2 湯野緑道2号線 寺井町字湯谷ツの部 寺井町字佐野乙の部 12 330 8 小松能美 7 湯野緑道3号線 6 160 3 | 寺井町字湯谷ナの部 | 寺井町字湯谷ラの部 小松能美 7 4 湯野緑道4号線 能美市湯谷町乙 6 180 能美市泉台町中 6 小松能美 8 9 自由通路自歩道線 能美市大成町チ 能美市大浜町井 6.5 80 104,680 小松能美都市計画区域小 5 1 下清水出口線 能美市下清水町イ能美市出口町へ 2,780 辰口 4 2 出口湯屋線 3 辰口町字出口 辰口町字湯屋 16 1,660 辰口 5 2 3 3 上清水和気線 能美市上清水町 能美市和気町オ 14 3.000 辰口 6 3 5 下開発辰口線 能美市下開発町 能美市辰口町 2 9.5 1,700 辰口 3 4 7 緑が丘線 能美市緑が丘10丁目 能美市緑が丘2丁目 2 16 1,390 辰口 5 3 8 金沢大学丘陵公園線 辰口町荒屋 辰口町辰口 12 2,780 辰口 能美市徳山町山の部ル能美市徳山町 5 9 徳山線 12 3 530 辰口 4 金沢小松線 辰口町湯屋 小松市上八里 21.15 2,920 3 10 辰口 16,760 辰口都市計画区域小計 合計 38 121,440

【変更後									…小松能	夫と灰口间	で繋がる路線	
都市計画 区域名	番号 -1	番号-2	番号 -3	路線名	起点	終点	車線数	幅員 (m)	延長 (m)	摘要	備考	議案書 図面 番号
能美	3	1	1	松任小松線	能美市粟生町井	能美市大長野町チ	4	50	3,180	県·大臣同意	小松市と分離	1
能美	3	1	2	寺井加賀線	能美市大長野町チ	能美市小杉町南	4	50	1,110	県·大臣同意	小松市と分離	2
能美	3	5	3	国道線	能美市粟生町へ	能美市大長野町リ	2	14	4,440	県·大臣同意	小松市と分離	3
能美	3	4	4	高坂城南線	能美市高坂町二	能美市根上町乙	2	16	550	県	小松市と分離	4
能美	3	4	5	根上小松線	能美市吉原町	能美市下ノ江町イ	2	16	4,060	県	小松市と分離	5
能美	3	4	6	木曽街道線	能美市吉原釜屋町ハ	能美市山口町ト	2	16	5,840	県	小松市と分離	6
能美	3	4	7	小松インター八里線	能美市小杉町ホ	能美市佐野町中	4	20	1,820	県	小松市と分離	7
能美	3	4	8	根上国道線	能美市吉原釜屋町カ	能美市粟生町ト	4	20	4,350	県		8
能美	3	5	9	大成末寺線	能美市大成町チ	能美市末寺町二	2	12	4,500	県		9
能美	3	5	10	粟生佐野線	能美市粟生町ヨ	能美市佐野町中	2	12	3,920	市		10
能美	3	5	11	山口大島線	能美市山口町ホ	能美市山口町タ	2	12	330	市	小松市と分離	11
能美	3	5	12	道林高坂線	能美市道林町へ	能美市下ノ江町イ	2	12	1,080	市		12
能美	3	4	13	浜開発線	能美市浜町タ	能美市浜開発町丙	2	16	1,020	市		13
能美	3	5	14	南中央線	能美市大浜町井	能美市浜町ワ	2	12	710	市		14
能美	3	5	15	加賀舞子線	能美市大浜町ム	能美市大浜町井	2	15	780	市		15
能美	3	4	16	福島2号線	能美市福島町ノ	能美市福島町ろ	2	16	410	市		16
能美	3	5	17	北中央線	能美市吉原釜屋町東	能美市大成町チ	2	12	2,010	市		17
能美	3	4	18	寺井吉光線	能美市寺井町レ	能美市吉光町ホ	2	16	1,460	県		18
能美	3	5	19	高堂泉台線	能美市寺井町ソ	能美市泉台町東	2	12	4,050	県	小松市と分離	19
能美	3	3	20	佐野和気線	能美市佐野町ホ	能美市泉台町南	2	24	1,820	市		20
能美	3	5	21	泉台徳山線	能美市泉台町東	能美市徳山町	2	12	910	市	徳山線と統合	21
能美	3	5	22	湯野1号線	能美市湯谷町ト	能美市泉台町中	2	12	610	市		22
能美	3	5	23	湯野2号線	能美市佐野町甲	能美市泉台町中	2	12	1,210	市		23
能美	3	5	24	粟生出口線	能美市粟生町へ	能美市出口町へ	2	14	3,610	市	下清水出口線と統合	24
能美	3	4	25	福島1号線	能美市福島町ム	能美市福島町ほ	2	16	390	市		25
能美	8	5	1	湯野緑道1号線	能美市佐野町甲	能美市泉台町中	_	12	1,000	市	特殊街路	32
能美	8	5	2	湯野緑道2号線	能美市泉台町西	能美市泉台町西	_	12	330	市	特殊街路	33
能美	8	7	3	湯野緑道3号線	能美市泉台町中	能美市泉台町中	_	6	160	市	特殊街路	34
能美	8	7	4	湯野緑道4号線	能美市湯谷町乙	能美市泉台町中	_	6	180	市	特殊街路	35
能美	8	6	5	自由通路自歩道線	能美市大成町チ	能美市大浜町井	_	6.5	80	市	特殊街路	36
旧)小松能	美 /	小計		30					55,920			-
											粟生出口線として統合	-
能美	3	4	26	出口湯屋線	能美市出口町へ	能美市湯屋町力	2	16	1,660	県		26
能美	3	5	27	上清水和気線	能美市上清水町	能美市和気町才	2	14	3,000	市		27
能美	3	6	28	下開発辰口線	能美市下開発町	能美市辰口町	2	9.5	1,700	市		28
能美	3	4	29	緑が丘線	能美市緑が丘10丁目	能美市緑が丘2丁目	2	16	1,390	市		29
能美	3	5	30	金沢大学丘陵公園線	能美市徳山町山の部ル	能美市辰口町	2	12	2,780	市		30
											泉台徳山線として統合	-
能美	3	4	31	金沢小松線	能美市湯屋町力	小松市上八里町甲	4	21.15	2,920	県		31
旧)辰口	小計			6					13,450			-
合計				36					69,370	36		_
								内	8,730	3	県決定·大臣同意	

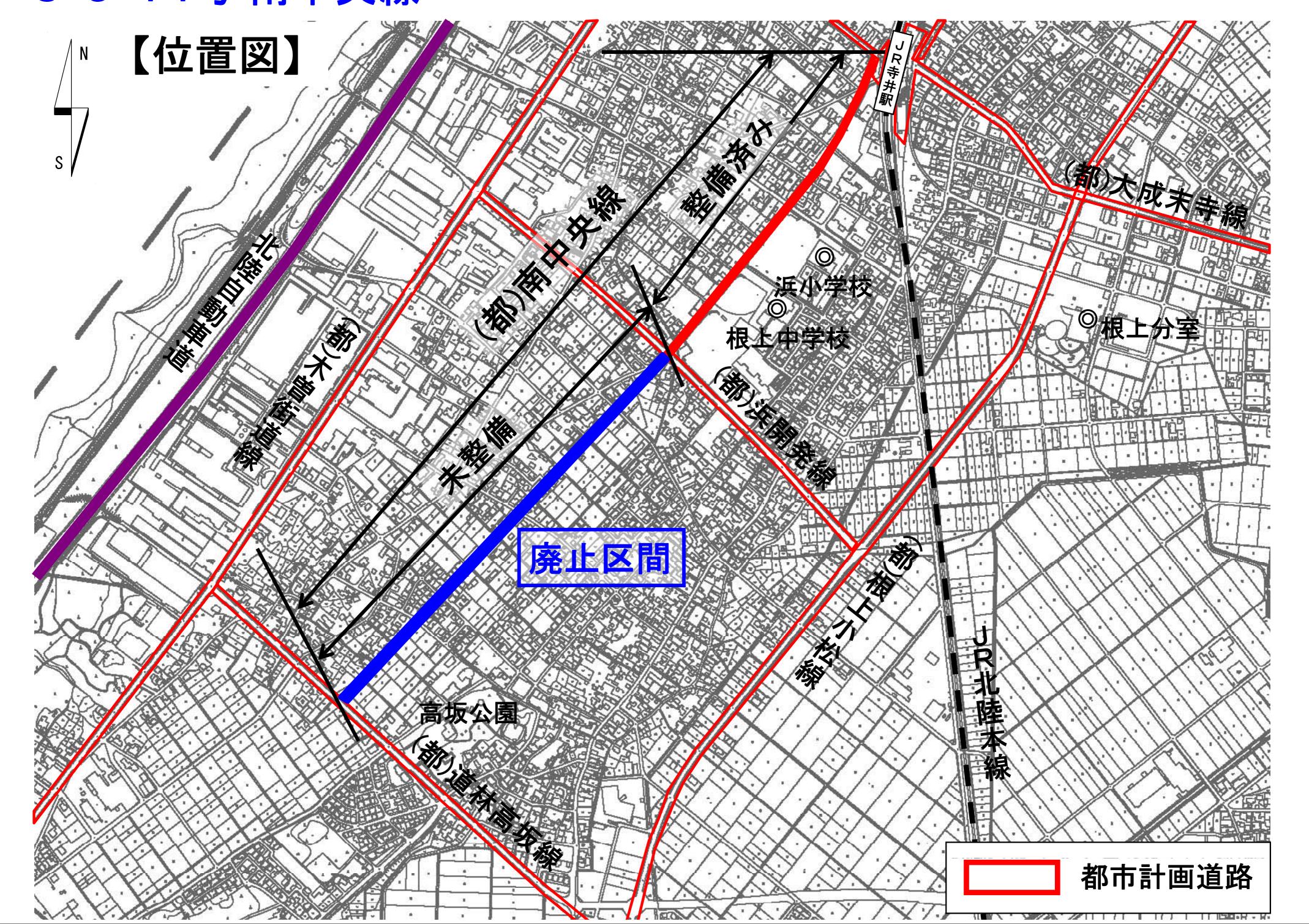
訳

参考資料2

3・5・9号 大成末寺線 及び 3・5・15号 加賀舞子線



3-5-14号 南中央線



能美都市計画土地区画整理事業の変更(能美市決定)

小松能美都市計画土地区画整理事業寺井町東部丘陵地土地区画整理事業を能美都市計画土地区画整理事業寺井町東部丘陵地土地区画整理事業に名称を改め、次のように変更する。

	名	称	寺井町東部日	丘陵地土地区画整理事業	
	番	号	約 99. 0ha		
			種 別	名 称	
			幹線街路	3・3・20 号佐野和気線	
			幹線街路	3・5・21 号泉台徳山線	
			幹線街路	3・5・22 号湯野 1 号線	これらについては、別に都
公	道	路	幹線街路	3・5・23 号湯野 2 号線	市計画において定めると
共			特殊街路	8・5・1 号湯野緑道 1 号線	おりとする。
施			特殊街路	8・5・2 号湯野緑道 2 号線	
設			特殊街路	8・7・3 号湯野緑道3号線	
(D)			特殊街路	8・7・4 号湯野緑道 4 号線	
.,			種 別	名 称	
配			街区公園	2・2・1 号おおぞら公園	これらについては、別に都
置	公園及	び緑地	街区公園	2・2・2 号なかよし公園	市計画において定めると
			近隣公園	3・3・5 号湯の花公園	おりとする。
			総合公園	5・5・2 号泉台公園	
	その他の)公共施設			
	宅地の	整備	住宅地として	て整備改善を図り、街区の規模	- は 40m×100m を基準とする。

「区域は計画図表示のとおり」

理 由

旧根上町、旧寺井町、旧辰口町が合併し、能美市となったことから、従前指定していた小松能美都市計画区域の一部(旧根上町、旧寺井町)及び辰口都市計画区域(旧辰口町)を一つの都市計画区域である能美都市計画区域として統合し、一体の都市として総合的に、整備、開発及び保全を図ることとしている。

今回、この区域統合に併せ、都市計画土地区画整理事業についても、能美都市計画土地区画整理 事業として名称を変更するものである。

能美都市計画土地区画整理事業の変更

【変更内容】※区域の変更は伴わない

都市計画区域の再編に併せて、都市計画の名称を変更する。小松能美都市計画→能美都市計画

